

大阪市会議長 殿

市立大学と府立大学の拙速な統合撤回を求める陳情書

【陳情趣旨】

私は現在、市大で幅広い考え方を知った面白い教え方をする先生方にいつも学び、気づく日々を送っています。

昨年来、市大と府大の統合案があると知り、選択と集中の名による改革で、教養教育や基礎研究などの基礎的な学びの条件が保障されるのかどうか、とても不安に思っています。

大阪市と大阪府の新大学構想の提言を見ると、大学の教員組織を研究院という組織に改編し、教育ニーズへの柔軟な対応を図るとしています。しかし本当にそうでしょうか。同様の名のもとに行われた府立大学の研究院組織の創立により、効率的な組織になったかもしれませんが、教員の数は減らされました。そのため教員一人当たりの負担が増えて研究どころではなくなり、優秀な教員が外部へ流出したと聞いています。今回の統合で、同じことが起きやしないでしょうか。

また、統合してあちこちのキャンパスに分かれることになると、今のようにな数多くの種類の学部にも所属する学生が一か所に集まるのがしにくくなります。市大のいいところの一つに、多種多様な学生と深く交流できるというところがあると思いますが、統合するとそれがなくなってしまうのはとてもさみしいです。

新大学構想の提言では、平成 25 年度には法人統合にむけた手続き準備に入るとしていますが、この統合案の中身や狙いは私たち学生にも、市民・府民にもまだほとんど知らされていないと思います。市大には市大の、府大には府大の歴史や伝統があり、どちらも相容れないものだと思います。拙速な統合を押し進めることはやめていただきたく、下記のとおり陳情いたします。

【陳情項目】

- 1、 市立大学と府立大学の拙速な統合はやめてください。

2013年3月8日

住所 大阪市住吉区（削除）

氏名 竹内勇氣

電話番号 （削除）